

「企業見える化」確認シート

『企業の中で、「どこが見えていないか」が見えるようになる』チェックリスト

評価… 良くできている ◎(10点) 不足はない ○(6点)
 少し足りない △(4点) 話にならない ×(2点)

●あなたの会社何点でしょうか????

項目	質問内容	例えば…	点数
課題の見える化	1 顧客クレームが明確になり、再発防止につながる仕組みがありますか。	顧客クレームがあるとすぐに対処するが、その後で検討会議にかけられ、再発防止策が検討され、実施される仕組みなどがあるか。	
	2 社内ミスが課題として明確になり、検討され、組織として向上する仕組みがありますか。	不良製品など出したが、社外流出を免れた。そのことについて再発防止処置委員会などで検討し、実行しフォローする仕組みがあるか。	
	3 業界の中での失敗事例を参考にして、予防処置に繋げる仕組みはありますか。	属している業界の組合からきた事故情報などについて、社内に伝達し、自社で事故を起こさない仕組みなどがあるか。	
	4 悪い報告がすぐに報告される仕組みはありますか。	例えば「仕事の基本手順書」などがあり、悪い報告についてはすぐに連絡するとの記述があり、それを教育で周知する仕組みなどがあるか。	
知恵の見える化	5 必要な情報がいつでも使えるようになっていますか。	主要な業務のポイントなどについて「業務手順書」などがあり、いつでも使えるようになっているか。	
	6 重要な業務プロセスについて、取り組みのポイントについて蓄積される仕組みはありますか。	ノウハウなどが文書化され、蓄積される仕組みがあるか。	
	7 再発防止処置、予防処置が組織の中に蓄積され、生かされる仕組みはありますか。	再発防止策、予防策などが、報告書、ポイント集などで明確にされ、資産として蓄積される仕組みがあるか。	
人の見える化	8 一人ひとりの課題がわかる仕組みはありますか。	能力のある人、能力ない人について、それがどこなのかわかる仕組みがあるか。	
	9 社員の思いを把握する仕組みはありますか。	例えば「自己発見シート」などを使い、社員が何を考えているのかわかる仕組みがあるか。	
	10 頑張ったら褒められる仕組みはありますか。	チョットしたよいことでも朝礼で発表し、皆の前で拍手をして褒めるなどしているか。	
合計			